

海女のリャンさん

2004
作品ナンバー0672

文部科学省選定

第2回文化庁文化記録映画大賞 厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財 2004年キネマ旬報文化映画ベスト・テン第1位
日本映画ペンクラブ会員選出ベストファイブ第2位

戦前、済州島から日本に渡り、現在大阪で、一人で暮らすリャン・イーホン（梁義憲）さん（1916年生まれ）の半生と現在の生活を記録した長編ドキュメンタリー映画。



映画づくりのきっかけは、朝鮮通信使研究家の故・辛基秀（シン・ギス）氏が1966年から2年をかけて記録した未完成フィルムに出会ったことから始まる。映像には若いリャンさんが海女として日本各地の海で働く様子や、朝鮮民主主義共和国（北朝鮮）に子どもを帰還船で送り出す姿が捉えられていた。この記録映像を完成させたいと日本人監督が製作を引き継ぐ。リャンさんという一人の女性が、差別と貧困の中で、妻として夫を支え、母として子ども達を育ててきた家族の歴史を追って、約40年前の在日のカメラマンの捉えたフィルムに、現在を日本人カメラマン、そして家族のカメラが捉えた映像を結集して、未完の映画を完成させた。

映画では故郷・韓国済州島への53年ぶりに訪問するリャンさんや、これが最後の訪問と思う北朝鮮への旅も紹介し、日本、韓国、北朝鮮に離散した子ども達との関係から、国家の対立がもたらす悲劇と家族の絆の尊さを伝える。

記録

ビデオ
カラー／90分
日・韓・英語版

- 自主企画
- 支援
文化庁
- 映像資料提供
辛 基秀
NHK
金 東満
耽羅研究会
総聯映画製作所

スタッフ

- 製作
村山英世
- 監督・脚本
原村政樹
- 演出助手
小野 達
- 撮影
木村光男
金 性鶴
金 世正
原村政樹
- 音声
小原静二
今野聖輝
- 録音
長谷部 勝
- 編集
四宮鉄男
- 音楽
徳永由紀子
- 映像効果
平川清久
- 済州方言翻訳
梁 聖宗
- 語り
康 すおん